

科目名	栄養指導実習Ⅱ						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
実習	選択	1	2	後期			
担当者名	末吉 奈保美 永久 裕子	関連する資格	栄養士免許 必修				
授業概要 人々の健康づくりを食生活からサポートできる栄養士となるために、グループ学習や個人ワークを通して、対象者の立場を理解し、栄養指導の目的と意義を展開させ、アドバイスや情報提供できる知識や技術を学ぶ。							
到達目標 1.対象者の立場や、背景が理解できる 2.対象者の状況にあったアドバイスや情報提供ができる 3.パワーポイントを使い、対象者にわかりやすく説明ができる			成績評価方法 受講態度およびレポート、定期試験などにより総合的に評価する。				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）							
小テスト、授業内レポート							
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度					○		10
プレゼンテーション	○			○	○		30
グループワーク			○		○		20
演習	○		○				20
実習	○	○					20
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) オリエンテーション							
実習のすすめ方 指導の作成方法							
2) 調査と集計、評価1							
栄養情報の収集・活用と調査データの解析							
3) 調査と集計、評価2				演習			
4) デモンストレーション準備1				演習			
5) デモンストレーション準備2				演習			

6) 集団対象プレゼンテーションについて	グループワーク
7) 集団対象プレゼンテーションについて	グループワーク
8) 集団対象プレゼンテーションについて	グループワーク
9) 集団対象プレゼンテーションについて	グループワーク
10) まとめ 意見交換	
11) ロールプレイング（個別アドバイスの実際）について	
12) ロールプレイング（個別アドバイスの実際）について	
13) ロールプレイング（個別アドバイスの実際）について	
14) 食生活アドバイスの方法 グループワーク	
15) まとめ	
授業外学習	
<p>ライフステージ別栄養学、栄養アセスメント等関連教科の復習 対象者の生活背景、ニーズ、栄養状態等の情報収集</p>	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
必要に応じて資料を配布する。	<p>栄養指導論 臨床栄養学 臨床栄養学実習 栄養情報処理 公衆栄養学</p>
備考	
<p>授業中は私語をせず、携帯電話の電源はオフにすること。 配布資料は活用できるように、ファイルに整理すること。 随時、学外の健康関連イベント等を紹介するので、自主学習として積極的に参加すること。</p>	